

特別展示

# 山本鼎 青春の絵はがき

山本鼎はがき現代語訳（山本一郎宛て） 1904（明治37年）

今朝からパノラマを描きに行ってきた。帰ってきた。来ました。ここに描いたイラストみたいに、ヤグラに登って20cm足らずの渡し木の上での仕事、面白いと言えは面白いんですが、ホントに怖いんです。モデルを使わないで、全部を描かないといけないので、これが案外難しい。黄色い着物も一日でメチャメチャに汚れてしまいました。

## サントミューゼ 上田市立美術館

平成29年12月2日（土）〜平成30年2月12日（月・祝）

※平成29年12月11日、13日、25日、27日、28日は休室

開館時間 9時〜17時（入場は16時30分まで）

休館日 火曜日、12月29日〜1月3日

観覧料 一般300円 高校・大学生200円 小・中学生100円

主催：上田市（上田市立美術館）／長野市（信州新町美術館）



山本鼎はがき (山本武宛て)  
1904(明治37)年



山本鼎はがき (山本鏡宛て)  
1907(明治40)年



山本鼎はがき (山本宛て)  
1902(明治35)年



山本鼎はがき (山本一郎宛て)  
1904(明治37)年

## 特別展示 — 山本鼎 青春の絵はがき —

版画家・洋画家そして教育運動家として近代日本美術史及び美術教育史に大きな足跡を残した芸術家・山本鼎。20代の若き彼とその作家仲間たちが、何を見て、何を思ったのか。彼らのリアルな感情を鮮やかに映し出す絵はがき46点をご紹介します。特別展示を行います。

絵はがきの内容は、その時々山本鼎と彼の家族、そして仲間たちとのやり取りがペンや筆で綴られ、ユーモラスなイラストが添えられています。そこには、彼らが芸術家として自立していく前夜の煌めく青春時代を垣間見ることができます。

「明治時代のメールやSNS」とも言える絵はがきを通して、山本鼎をはじめとする青年芸術家たちの活動や上田とのつながりに光を当てます。



石井柏亭・鶴三はがき  
(山本一郎宛て)  
1907(明治40)年

© Keibunsha, Ltd. 2017 /JAA1700160



小杉未醒はがき (倉田白羊・山本鼎宛て)  
1910(明治43)年



村山槐多はがき  
(山本一郎・御一同宛て)  
1913(大正2)年



石井柏亭はがき  
(山本一郎宛て)  
1908(明治41)年

### ガイドツアー

特別展示された絵はがきと、山本鼎の作品・人生について解説します。(1時間程度)

- 山本鼎の絵はがきについて／前澤朋美 (信州新町美術館学芸員)
- 山本鼎の作品・人生について／当館学芸員

2017年12月9日(土)13:30～ / 2018年1月13日(土)10:30～ / 2018年2月10日(土)13:30～  
参加方法: 展覧会観覧券をお求めください。

### ナイトミュージアム

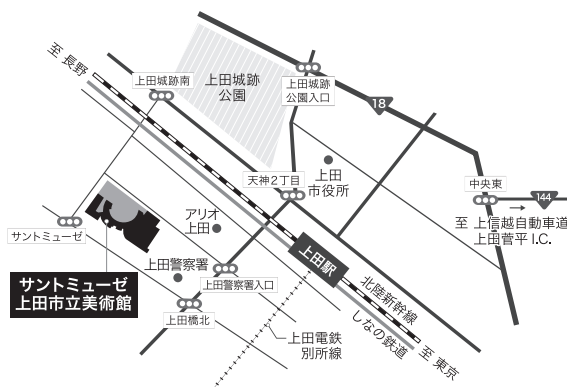
2018年2月2日(金) 美術館の開館時間を20:00まで延長します。(入場は19:30まで)

## サントミュージゼ 上田市立美術館 Ueda City Museum of Art

〒386-0025 長野県上田市天神3-15-15  
TEL.0268-27-2300

### アクセス

- 🚌 北陸新幹線、しなの鉄道、上田電鉄別所線「上田駅」から徒歩約7分
- 🚗 上信越自動車道「上田菅平I.C.」から車で約15分



### 長野会場のご案内

本展示は下記の会場でも開催されます。  
信州新町美術館 (長野県長野市信州新町上条88-3) 2018年3月10日(土)～5月27日(日)